

# 車種別取付資料

BOX No. 639412

## 車両情報

ホンダ N-BOX

JF3/JF4系

1/6ページ

平成29年9月～令和3年3月

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

## 重要！

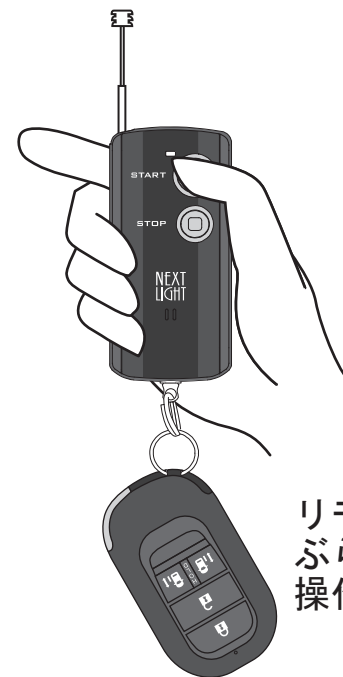
- ・取り付けができるエンジンスターターは、車種指定専用モデルのNEXT LIGHT-H(商品コード:ESL59)のみです。
- ・専用ハーネスキット:H251Kを使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(3/6ページへ記載)

## ❗ 特有の注意事項

「オートアンロック機能」は、使用できません。  
リモコンによるSTOP操作でエンジン停止後に、  
運転席ドアハンドルを握るとアンロックが作動して  
ドアを開けることができます。

## ＝重要＝

リモコンでエンジンを始動するときは、キーをぶら下げた  
状態でSTART操作をしてください。



リモコンとキーを  
ぶら下げたままで  
操作

※電子キーは車種によりイラストと  
形状が異なります。

## 車種別取付資料

BOX No. 639412

車両情報

ホンダ N-BOX

JF3/JF4系

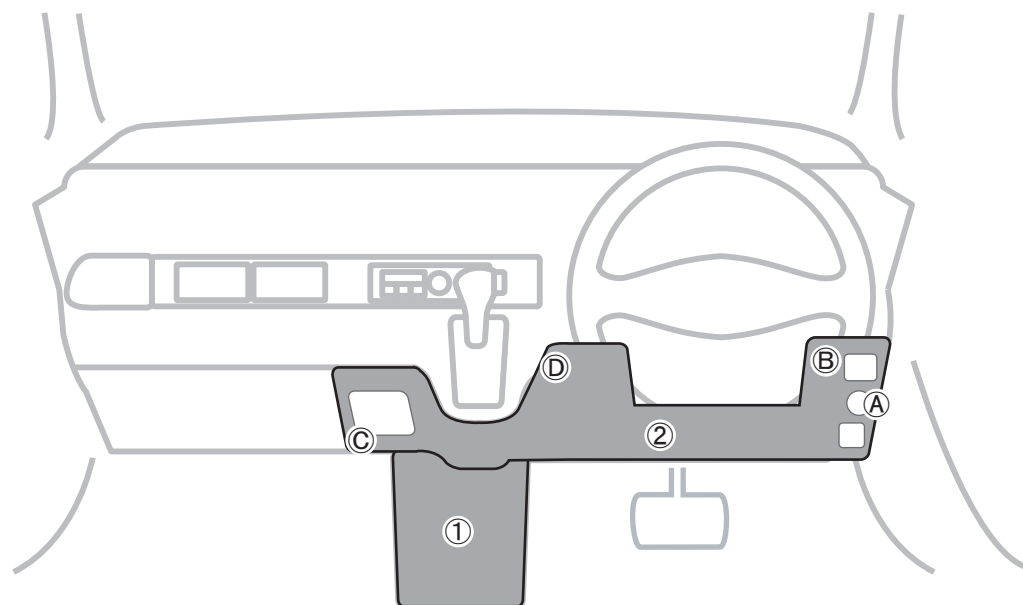
2/6ページ

平成29年9月～令和3年3月

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付けについては、3/6～6/6ページをご覧ください。



## ❗ カバー類の取り外し方（運転席側）

- ①センターロアカバーを外す。…左右のクリップを外してから手前に引いてカバーを外す。
- ②運転席ロアカバーを外す。…破損しないように順番に外すこと。  
A（プッシュスタートスイッチの右側）～B（右側）～C（左側）～D（中央）の順番で手前に引いてカバーを外す。

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

# 車種別取付資料

|      |                             |                                |        |
|------|-----------------------------|--------------------------------|--------|
| 車両情報 | ホンダ N-BOX<br>平成29年9月～令和3年3月 | JF3/JF4系<br>! 全車プッシュスタートシステム付き | 3/6ページ |
|------|-----------------------------|--------------------------------|--------|

## 重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。  
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

### DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、2番と4番と6番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

## ! DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

|     |      |     |      |     |      |
|-----|------|-----|------|-----|------|
| 1番  | 2番   | 3番  | 4番   | 5番  | 6番   |
| ブブツ | ピピーツ | ブブツ | ピピーツ | ブブツ | ピピーツ |

## ! 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～5/6ページを参照してください。

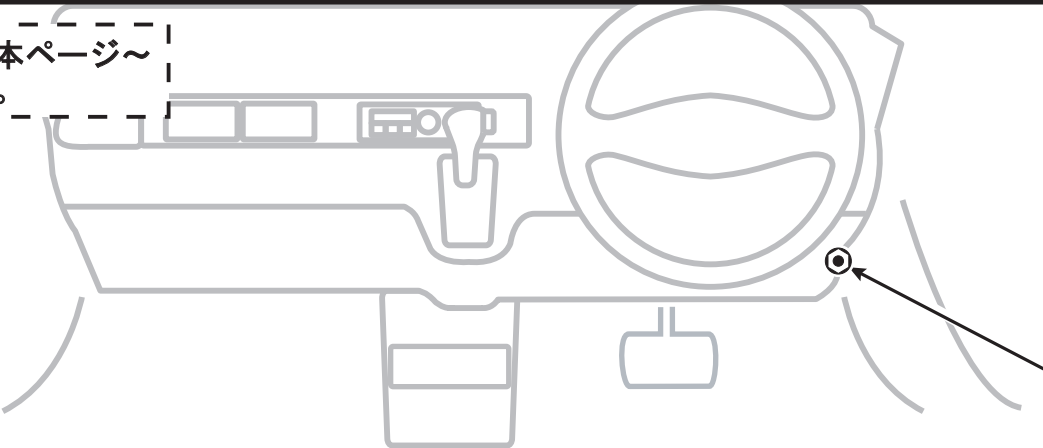
### 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
  - ②リモコンでSTOPを押す。
  - ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

### 配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



! 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: ヒューズBOX右側のアースポイントボルトに共締め

### 専用ハーネス H251S

## ! 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ①専用ハーネスの各配線、黄色・橙色・青色・緑色・茶色(4/6ページ参照)の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ②専用ハーネスの6P白色コネクタから出ている各配線、桃色・紫色・青色(5/6ページ参照)を、白色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。
- ③専用ハーネスの6P白色コネクタへLF変換ユニット(黒色収縮チューブ加工されたユニット)を接続する。
- ④アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 639412

車両情報

ホンダ N-BOX

JF3/JF4系

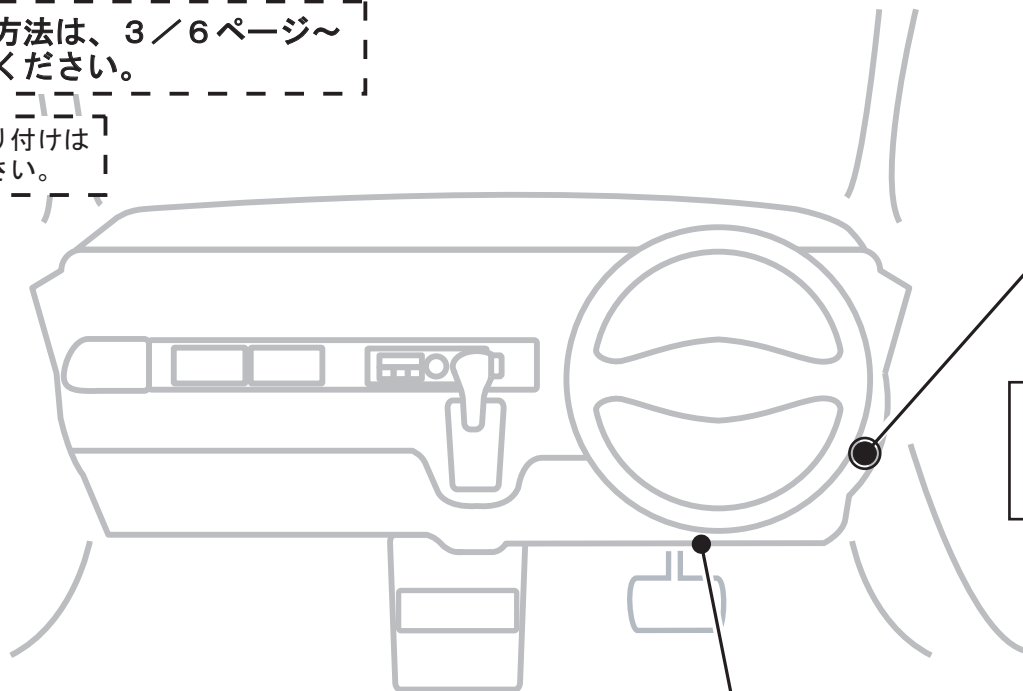
4/6ページ

平成29年9月～令和3年3月

❗ 全車プッシュスタートシステム付き

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、3/6ページ～5/6ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは6/6ページを参照してください。



プッシュスタートスイッチ裏側  
10P白色カプラ



専用ハーネス  
SSW2 (茶)  
白

専用ハーネス  
SSW1 (緑)  
赤

❗ 通常時：約5V or 12V、  
PSを押した時：0V

❗ 通常時：0V、  
PSを押した時：12V

**注意！**：SSW1 (緑)とSSW2 (茶)を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。  
(車両側の配線が細いため)

フットブレーキ上側  
4P白色カプラ

専用ハーネス  
12V (黄)  
青

専用ハーネス  
STOP-1出力 (青)  
紫

❗ 通常時：0Vで、  
フットブレーキを踏んだ  
とき：12V

**注意！**：12V (黄)とSTOP-1出力 (青)と  
IG1入力 (橙)の接続は付属の桃色の  
エレクトロタップを使用してください。

専用ハーネス  
IG1入力 (橙)  
緑

# 車種別取付資料

車両情報

ホンダ N-BOX

JF3/JF4系

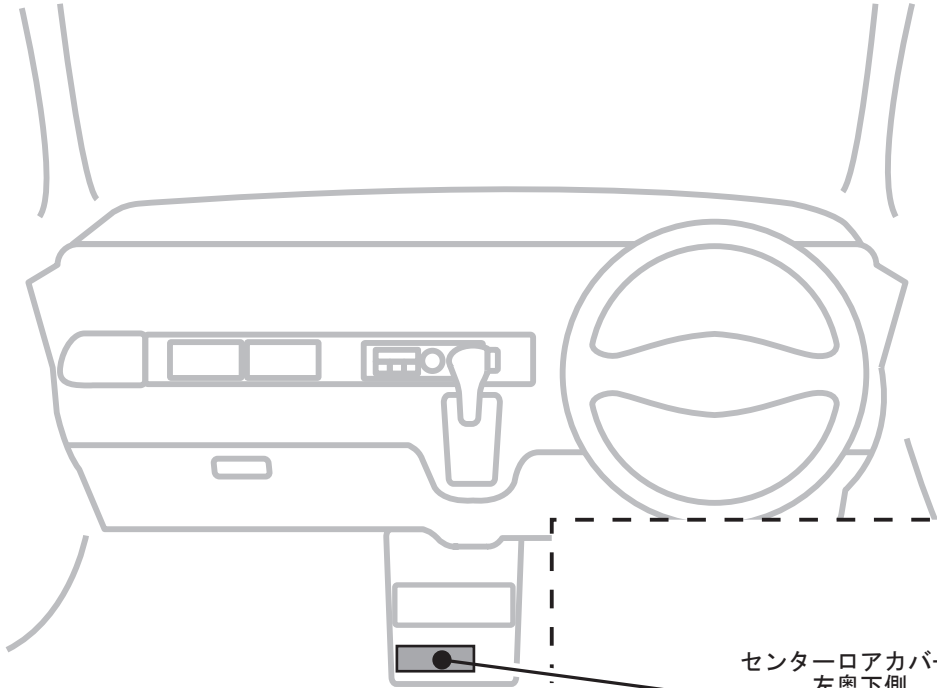
5/6ページ

平成29年9月～令和3年3月

！全車プッシュスタートシステム付き

！専用ハーネスの取り付け方法は、3/7ページ～5/7ページを参照してください。

！CN2ハーネスの各配線の取り付けは6/6ページを参照してください。



センターロアカバー内  
左奥下側  
LFアンテナ  
2P黒色カプラ

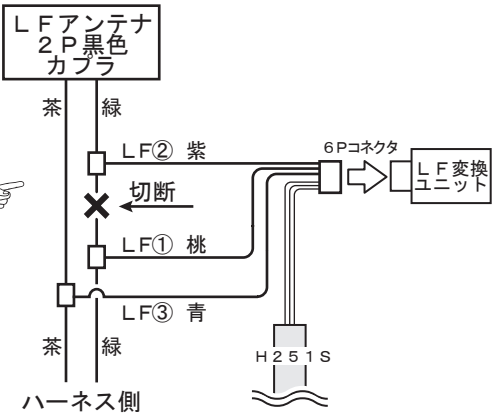
専用ハーネス  
LF③(青)  
茶

専用ハーネス  
LF②(紫)  
緑  
LF①(桃)  
緑

！参照

## LF線①～③接続方法

！専用ハーネスH251Sの6P白色コネクタから出ている桃色と紫色配線は、車両側2P黒色カプラの緑色線を切断して、白色エレクトロタップで接続します。  
**重要！桃色と紫色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。**



！接続後、エレクトロタップから緑色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

配線内容(専用ハーネスの配線色)  
車両配線色

## 車種別取付資料

**BOX No. 639412**

車両情報

ホンダ N-BOX

JF3/JF4系

6 / 6 ページ

平成29年9月～令和3年3月

全車プッシュスタートシステム付き

特有の注意事項

※「オートアンロック機能」は使用できません。

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両の電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、リモコンのSTOP操作でエンジンが停止してから車両の電子キーの操作でアンロックを行いドアを開けてください。

※「オートアイドリングストップ機能」は使用することができます。(詳細は取扱・取付説明書を参照)

CN2ハーネスについて

- ・オートアンロック配線(桃)は接続をせずにビニールテープ等で絶縁処理をしてください。
- ・オプション部品のボンネットセンサーⅡ(商品コード:E P 1 7 1)を取り付ける場合は、付属の取付説明書を参照してください。

取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

サイドカバーの手前上側  
28P白色中継カプラ  
(中継の下側から見た図)

ドア(紫)  
空色

運転席ドアの開閉のみ検出

ドア配線(紫)は接続しなくてもエンジン始動はできます。  
配線を接続しない場合はビニールテープ等で絶縁処理をしてください。

白色

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

## 1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2 コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

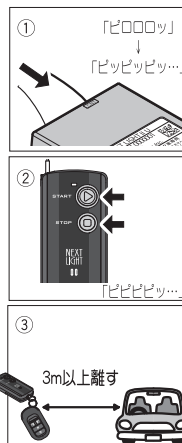
## 2 12V配線、GND線のチェック

- ①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。  
・ブザー音「ピロロロ」または「ピーピー」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。  
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ②リモコンで「START&STOP 同時押し」操作をしてください。  
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

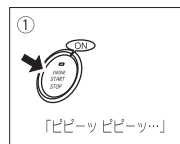
- ③リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



## 3 LF配線のチェック

- ①車両のプッシュボタンを1回押してください。  
・ブザー音が「ピーピー ピピー」に変わりますか？

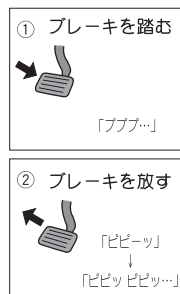
YES: 次のチェックへお進みください。  
NO: 音が変わらない場合はLF配線を点検してください。



## 4 STOP-1出力配線のチェック

- ①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。  
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。  
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

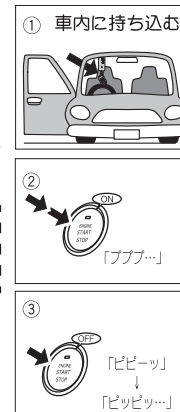


## 5 IG1入力配線のチェック

- ①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。  
②車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。  
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。  
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

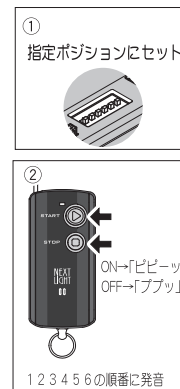
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



## 6 DIP-SWの設定とチェック

- ①DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。  
②リモコンで「START & STOP 同時押し」操作をしてください。  
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピーピー」、「OFF」の状態は「ブブ」が発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合  
「ブブ」 「ピーピー」 「ブブ」 「ブブ」 「ピーピー」 「ブブ」



## 7 配線セルフチェック完了

- ①リモコンで「STOP」操作をしてください。  
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピーピー」が出ます。  
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピーピー」が出て配線セルフチェック完了です。

- ②初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

